

CYBER NAVI

バージョンアップ ダウンロード マニュアル



2009年度 全データ(第1版) CNVU-5200DL-F用

contents

本書の見方	1
■はじめにー全データ更新を行う前の準備	2
■全データ更新を行う	14
転送完了後のナビ起動	19
■データ更新後に行う作業	20
FAQ	24

本書の見方

表記	意味
	注意マーク 操作を行う状況において注意していただきたいことや、本製品の性能を維持する上で注意していただきたいことについて説明しています。
	お知らせマーク 操作する上で注意すべきこと、便利な使い方などについて説明します。
[]	画面上の選択項目を表します。 例： 「入力終了」を選択します。
[]	リビングキットおよび画面のボタンを表します。 例： 「決定」を押します。

全データ更新の動作環境

サイバーナビの全データ更新を行うには、パソコンリンクソフト「NAVI*STUDIO」を使用します。更新時にはパソコンをインターネットに接続する必要があります。

「NAVI*STUDIO」の動作環境については、以下の URL を参照してください。

<http://pioneer.jp/car/navistudio/index.html>

Windows 2000/Vista をご使用のお客様へ

本書は Windows XP を元に手順を記載しております。

Windows 2000/Vista の場合は、画面イメージが異なる場合があります。

Windows Vista の場合は、ユーザーアカウント制御(UAC)の設定によって動作が異なる場合があります。

お問い合わせについて

パソコン、ウィルスチェックソフトなどの操作方法やご質問については販売元のメーカーへお問い合わせください。

■はじめに—全データ更新を行う前の準備

NAVI*STUDIO3.0の準備

ダウンロードサービスをご利用になるには、お客様登録および初期登録が必要になります。

全データ更新を含む無償更新サービスをご利用になる場合には、さらにスマートループ利用登録と蓄積型プローブのアップロード実績が必要になります。

ここでは、カーナビゲーションのプレインユニットをリビングキットに接続した状態でパソコンリンクソフト「NAVI*STUDIO3.0」から登録するための、インストール方法を説明します。

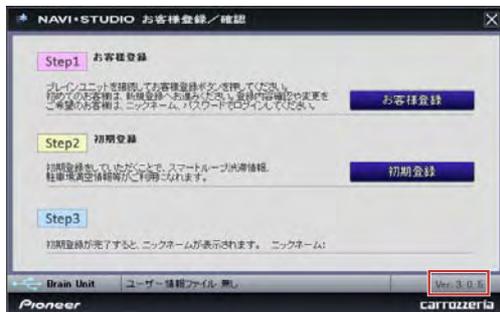
お知らせ

- NAVI*STUDIO3.0 をインストール済みのお客様は、P.4「お客様登録・初期登録」へお進み下さい。
- NAVI*STUDIO3.0は以下のアプリケーションで構成されています。
 - ・ランチャー Ver.3.0
 - ・ドライブマネージャー Ver.3.0
 - ・メンテナンスマネージャー Ver.3.0
 - ・アップデートマネージャー Ver.3.0
 - ・BeatJam ミュージック
 - ・BeatJam ビデオ

各アプリケーションのバージョン確認は以下の画面より確認できます。

随時、最新版を弊社ホームページで公開しているため、3桁目のバージョンは画面例と異なる場合がございます。

ランチャー



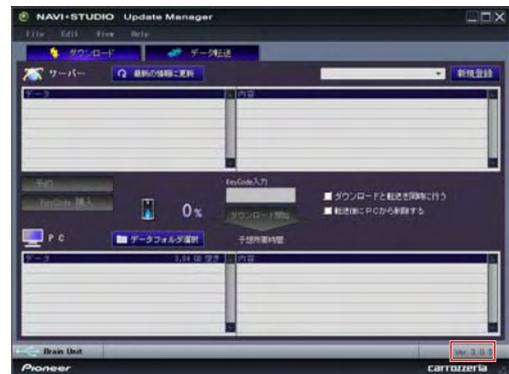
ドライブマネージャー



メンテナンスマネージャー



アップデートマネージャー



1 「NAVI*STUDIO3.0」のインストール

下記、弊社ホームページの「最新版をダウンロード」ボタンより手順に従ってNAVI*STUDIO3.0をインストールしてください。

<http://pioneer.jp/car/navistudio/navistudio3/index.html>



NAVI*STUDIO3.0は以下のアプリケーションで構成されています。

- ・ランチャーVer.3.0
- ・ドライブマネージャーVer.3.0
- ・メンテナンスマネージャーVer.3.0
- ・アップデートマネージャーVer.3.0
- ・BeatJamミュージック
- ・BeatJamビデオ

NAVI*STUDIO3.0の準備

お知らせ

- インストール方法については、各アプリケーションのダウンロードページにあるインストールマニュアルをご確認ください。最新のナビスタジオアプリをご用意いただくため、製品付属の「NAVI*STUDIO Ver.3.0.0 インストールディスク」からインストールした場合も、「ランチャー」「ドライブマネージャー」「メンテナンスマネージャー」「アップデートマネージャー」は、Webページから最新版をインストールして下さい。

ご注意

- 「BeatJamミュージック」「BeatJamビデオ」は、製品付属の「NAVI*STUDIO Ver.3.0.0 インストールディスク」よりインストールを行なって下さい。

お客様登録・初期登録

ここでは、カーナビゲーションのブレインユニットをリビングキットに接続した状態でパソコンリンクソフト「NAVI*STUDIO3.0」から登録する方法を説明します。パソコンがインターネット接続できる環境かご確認ください。

お知らせ

- お客様登録および初期登録を、すでに行っているお客様はP.7「無償更新の条件」へお進みください。
- お客様登録および初期登録は、カーナビゲーションの通信機能からも登録できます。

詳しくは、カーナビゲーションに付属の取り扱い説明書「ナビゲーションブック 応用編」の「通信」-「LIVE・COM」-「LIVE・COMの準備」をご覧ください。

1 ランチャーの起動

ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を[ON]にしてください。ランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの[NaviStudio3]をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

2 お客様登録/確認

「お客様登録/確認」ボタンを押します。

お知らせ

- お客様登録は弊社ホームページからも登録できます。
<http://pioneer.jp/carrozzzeria/index.html>
カロッツェリアトップ〉商品ラインアップ〉カーナビ〉カーAV&オーディオ〉サイバーナビ〉お客様(ユーザー)登録/確認/変更
- 弊社ホームページにてお客様登録がお済みのお客様は初期登録へお進みください。

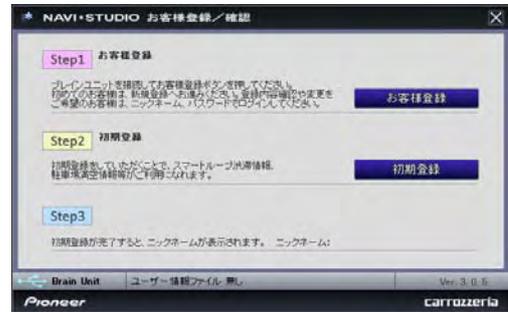


ご注意

- 「ランチャーのバージョンが異なる内容のメッセージが出力された場合は、最新のランチャーVer.3.1およびアップデートマネージャーVer.3.1をインストールして、再度、「お客様登録/確認」ボタンを押してください。インストール方法は、P.9「NAVI*STUDIO3.1の準備」をご覧ください。

3 お客様登録

Step1の「お客様登録」ボタンを押します。



WEBブラウザが起動され、スマートループトップページが表示されます。

画面右上の新規登録枠の「Entry」ボタンを押してください。



お客様登録・初期登録

4 機種選択

機種選択画面が表示されます。
「サイバーナビ」から「AVIC-VH9000/
ZH9000/H9000」の「新規ご登録はこちら」ボ
タンを押してください。



5 基本約款

基本約款をご確認いただき、同意の場合には「同意
する」を選択してください。

お知らせ

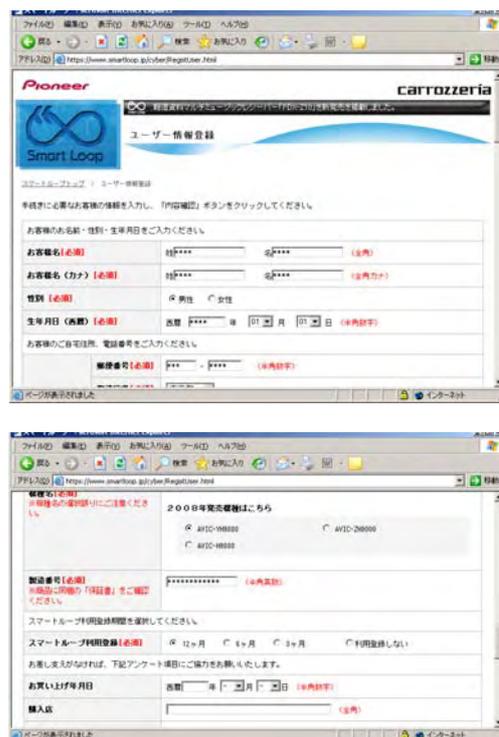
- 基本約款に同意をいただけない場合は、これ以上進める
ことができません。

6 ユーザー情報の登録

ユーザー情報登録フォームに、手続きに必要なお客
様の情報を入力し、「内容登録」ボタンを押してく
ださい。

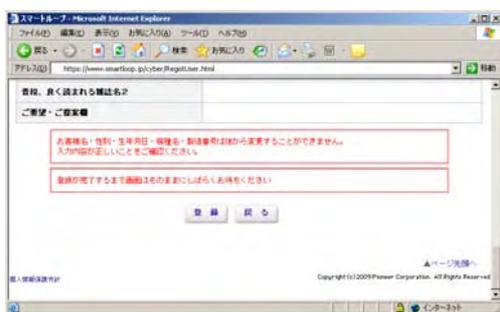
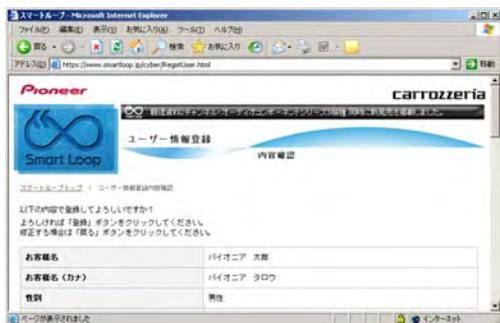
無料更新サービスをご利用のお客様は、ユーザー情
報登録フォーム中程にあるスマートループ利用登録
にて「12ヶ月」、「6ヶ月」、「3ヶ月」のいずれか
を選択してください。

※ 「利用登録をしない」を選択すると、全データ更
新を含む無料更新サービスをご利用できません。



お客様登録・初期登録

入力いただいたすべての情報が表示されるので、確認のうえ登録してよろしければ「登録」を、修正の必要があれば「戻る」を選択してください。



7 ユーザー情報登録の完了

ユーザー登録完了メッセージとニックネームが表示されるので、ニックネームを記録してください。

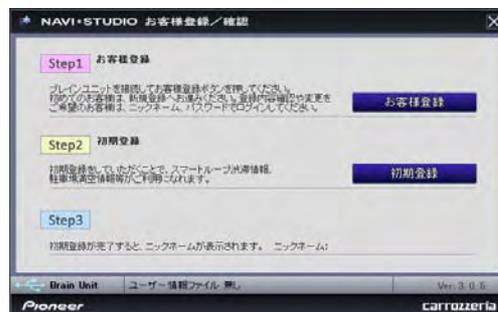
お知らせ

- スマートループ利用登録を登録いただいたお客様にはプログラム修正ソフトのご提供がございます。ユーザー登録完了画面の「プログラム修正ソフト アップデート方法のページ」へのリンクに進み、修正ソフトのアップデートを実施してください。



8 初期登録

Step2の「初期登録」ボタンを押します。



9 ニックネーム/パスワードの入力

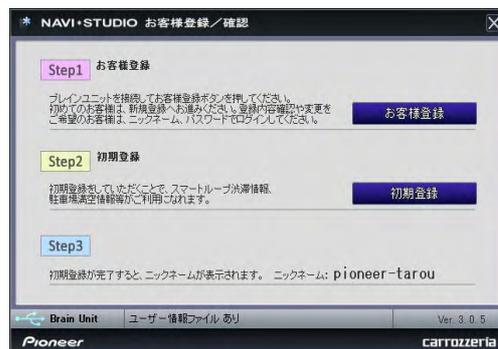
ニックネームとパスワードの入力フォームが表示されます。

お客様登録時に登録いただいたニックネームとパスワードを入力し、「決定」ボタンを押してください。



10 初期登録の完了

Step3にニックネームが表示されましたら初期登録は完了です。



無償更新の条件

無償更新サービスをご利用になるには、スマートループ利用登録と蓄積型プローブのアップロード実績が条件になります。ここでは、スマートループ利用登録と蓄積型プローブのアップロード方法を説明します。

お知らせ

- 蓄積型プローブのアップロードをすでに行っているお客様は、P.9の「NAVI*STUDIO3.1の準備」へお進み下さい。

■蓄積型プローブの送信設定をONにする

1 メニュー

ナビゲーションのメニュー画面から、「編集・設定」を選択します。



2 各種設定

「各種設定」を選択します。



3 スマートループ設定

「スマートループ設定」を選択します。

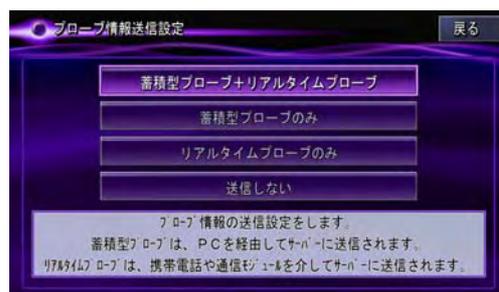
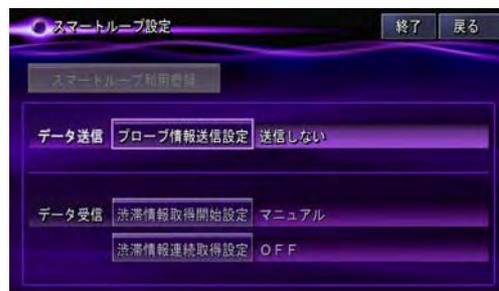


4 プローブ情報送信設定

「プローブ情報送信設定」を選択して、「蓄積型プローブのみ」、または「蓄積型プローブ+リアルタイムプローブ」を選択してください。

お知らせ

- すでに設定されている場合は、設定を変更する必要はありません。
- 設定を変更した場合は、変更以前に蓄積した蓄積型プローブをブレインユニット内から削除されます。
- ドライブマネージャーからでも「プローブ情報送信設定」の変更が可能です。



■スマートループ利用登録を行う

1 スマートループトップ

下記URLのスマートループトップにて、ニックネームとパスワードを入力してログインしてください。

<https://www.smartloop.jp/smartloop/index.html>



お知らせ

- スマートループ利用登録は、カーナビゲーションの通信機能からも登録できます。

詳しくは、カーナビゲーションに付属の取り扱い説明書「ナビゲーションブック 応用編」の「通信」 - 「LIVE・COM」 - 「LIVE・COMの準備」をご覧ください。

無償更新の条件

2 スマートループ利用登録

「スマートループ利用登録」を選択してください。



3 スマートループ利用変更

スマートループ利用登録状況のご利用登録期間終了日が過ぎていないことを確認してください。

ご注意

- 終了日を迎えている場合は、「ご利用登録期間」の「12ヶ月」、「6ヶ月」、「3ヶ月」を選択して「変更」を選択してください。



4 蓄積型プローブの作成

ブレインユニットをナビ本体に接続して、ナビを起動してください。

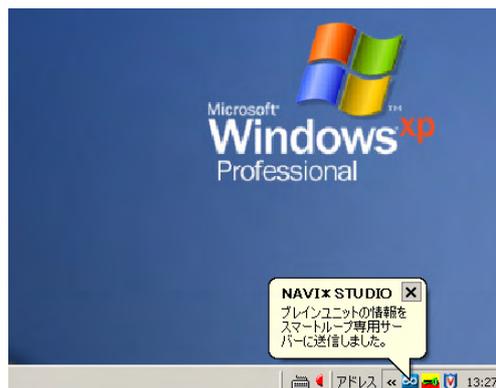
ナビを起動した状態で走行していただく事で、蓄積型プローブをブレインユニット内に作成します。

5 蓄積型プローブのアップロード

パソコンをインターネットおよびリビングキットと接続してください。

また、ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を[ON]にしてください。

蓄積型プローブが自動的にアップロードされます。以下のメッセージが表示されればアップロード完了です。



NAVI*STUDIO3.1 の準備

ここでは、全データ更新をするための「NAVI*STUDIO3.1」のインストール方法を説明します。

全データ更新を行うには、以下のNAVI*STUDIO Ver.3.1 アプリケーションソフトをパソコンにインストールする必要があります。

- ランチャー Ver.3.1
- アップデートマネージャー Ver.3.1

お知らせ

- ランチャー Ver.3.0、アップデートマネージャー Ver.3.0は、上書きインストールされます。

ご注意

- 以下のアプリケーションソフトは、P.14の全データ更新（全てのデータのダウンロードおよび転送）が終了した後にアップグレードを行ってください。
 - ドライブマネージャー
 - メンテナンスマネージャー
 - BeatJam ミュージック
 - BeatJam ビデオ
- ※ドライブマネージャー/メンテナンスマネージャー Ver.3.1 およびBeatJamミュージック/ビデオのアップデートについては、P.20の「ドライブマネージャー/メンテナンスマネージャー Ver.3.1 (アップデートマネージャー)」、 「BeatJamミュージック(BeatJam)」、 「BeatJam ビデオ(BeatJam Video Converter)」をご覧ください。
- ※ドライブマネージャー Ver.3.1、メンテナンスマネージャー Ver.3.1 にアップグレードしてしまった場合は、予約期間中、ドライブマネージャー、メンテナンスマネージャーが正常動作しません。ドライブマネージャー Ver.3.1、メンテナンスマネージャー Ver.3.1 にアップグレードした場合は、一度アンインストールを行ない、再度 Ver.3.0 をインストールしてください。

1 NAVI*STUDIO3.1 トップページ

パイオニアWEBページのナビスタジオ3.1トップページを開いてください。

- ナビスタジオ 3.1 トップページ
<http://pioneer.jp/car/navistudio/navistudio3-1/index.html>



2 ソフトウェア仕様許諾契約書

ソフトウェア使用許諾契約書の内容をご確認いただき、同意の場合は[同意する]を選択してください。

お知らせ

- 許諾事項に同意いただけない場合は、これ以上進めることができません。



3 ランチャーVer.3.1のダウンロード

NaviStudio3Launcher.exeをダウンロードしてください。



4 ランチャーVer.3.1のインストール

ダウンロードしたNaviStudio3Launcher.exeをダブルクリックしてインストールを行ってください。

お知らせ

- インストール方法は、WEB ページにある【NAVI*STUDIO Launcher インストールマニュアル】をご確認ください。

NAVI*STUDIO3.1の準備

5 アップデートマネージャー

[Update]を選択してください。



6 アップデートマネージャーVer.3.1のダウンロード

NaviStudio3UpdateManager.exeをダウンロードしてください。



7 アップデートマネージャーVer.3.1のインストール

ダウンロードしたNaviStudio3UpdateManager.exeをダブルクリックしてインストールを行ってください。

お知らせ

- インストール方法は、WEB ページにある【NAVI*STUDIO UpdateManagerインストールマニュアル】をご確認下さい。

予約・KEYCODE 取得

サイバーナビの更新データはサイズが大きいため、ダウンロードサーバにアクセスが集中すると、ダウンロードに長時間かかることがあります。アクセス集中緩和のためダウンロードの予約をお願いします。

ここではダウンロードの予約と、ダウンロードに必要なKeyCodeの取得を説明します。

1 ランチャーの起動

リビングキットの電源を[ON]にするとランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの[NaviStudio3]をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

2 アップデートマネージャーの起動

ランチャーの[Update]ボタンを選択して、アップデートマネージャーを起動してください。

3 最新情報の更新

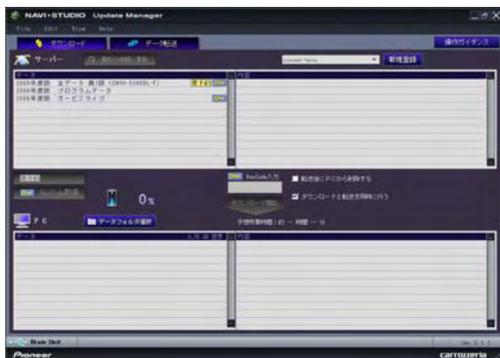
プルダウンリストからお客様のニックネームを選択して、「最新の情報に更新」ボタンを押してください。

お知らせ

- ブレインユニットがリビングキットに接続されている場合には、挿入されているブレインユニットを所有しているユーザーのニックネームのみが表示されます。

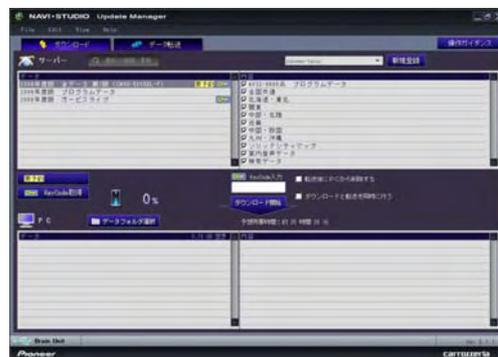
ご注意

- 「最新の情報に更新」ボタンを押して、「2009年度版 全データ (CNVU-5200DL-F)」が表示されない場合は、パイオニアWEBページのナビスタジオ 3.1 トップページを開いて、最新版のランチャー Ver.3.1 とアップデートマネージャー Ver.3.1をダウンロードしてインストールしてください。



4 全データ更新の予約

「2009年度版 全データ (CNVU-5200DL-F)」を選択した状態で、「要予約」ボタンを押してください。



5 ログイン

WEBブラウザが起動してログイン画面が表示されます。

ニックネームとパスワードを入力してログインを行ってください。



予約・KEYCODE 取得

6 予約日時選択

ダウンロードを希望する日付を選択してください。日付を選択した後、ダウンロードを希望する時間帯を選択して「予約確定」ボタンを押してください。

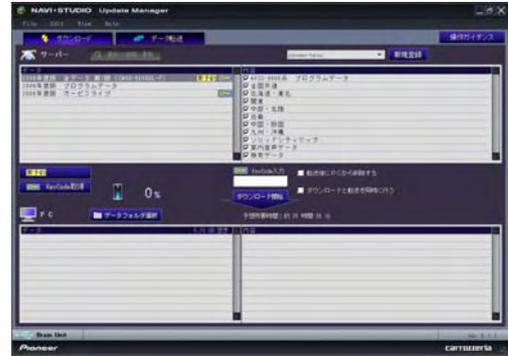
ご注意

- 必ず予約した日付、時間帯でダウンロードを行ってください。予約した日付、時間帯でダウンロードを行わなかった場合は、ダウンロードをするために再予約が必要になります。



7 全データ更新用のKeyCode取得

アップデートマネージャーで「2009年度版 全データ (CNVU-5200DL-F)」を選択した状態で、「KeyCode取得」ボタンを押してください。



8 ログイン

WEBブラウザが起動してログイン画面が表示されます。ニックネームとパスワードを入力してログインを行ってください。



予約・KEYCODE 取得

9 利用約款

利用約款をご確認いただき、同意の場合には「同意する」を選択してください。

お知らせ

- 利用約款に同意いただけない場合には、これ以上進めることができません。



10 KeyCode発行

お客様の「2009年度版 全データ (CNVU-5200DL-F)」用KeyCodeが発行されます。KeyCodeは、全データ更新のダウンロードおよび転送の際に必要となりますので、大切に保管してください。

お知らせ

- 取得したKeyCodeはスマートループユーザーページの「KeyCode再発行」からご確認ください。



■全データ更新を行う

ダウンロード注意事項

- 10GB以上のデータをダウンロードします。約11GBのハードディスク容量を確保してください。
- ダウンロードにはブロードバンド環境が必要になります。
- 無線LANの場合は、大容量のデータをダウンロードするため安定しない可能性があります。無線LANをご使用のお客様は、なるべく有線LANでダウンロードを行ってください。
- スクリーンセーバーの電源設定がすべてなしになっていることを確認の上、ダウンロードを開始してください。
- パソコンの動作環境によっては、ダウンロード完了までの時間が長くなる場合があります。また、一部のウイルスチェックソフトにはダウンロードしているファイルに対してウイルスチェックを実行する機能があり、この機能を利用している場合はウイルスチェックに時間がかかりダウンロードが途中で中止されることがあります。

転送時の注意事項

- 全ての項目を転送するには数時間掛かります。また、転送中はアップデートマネージャーを終了できません。
- 転送前に蓄積型プローブ情報をアップロードしてください。
アップロードしないで転送を行った場合は蓄積型プローブ情報が消えてしまう場合があります。
また、転送前にドライブマネージャーでデータ編集を行っている場合は、ブレインユニットを一度ナビ本体に挿してナビを起動してください。編集したデータの保存を行います。
- スクリーンセーバーの電源設定がすべてなしになっていることを確認の上、転送を開始してください。
- パソコンの動作環境によっては、転送完了までの時間が長くなる場合があります。
また、一部のウイルスチェックソフトには転送しているファイルに対してウイルスチェックを実行する機能があり、この機能を利用している場合はウイルスチェックに時間がかかり転送が途中で中止されることがあります。
- プログラムデータと全国共通データの転送が完了するまではナビを起動することができません。
また、全ての項目を転送するまではナビの一部の機能がご利用できません。
※ドライブマネージャーは全ての項目を転送するまで起動することができません。
- 転送中は、絶対にリビングキットの電源を落としたりブレインユニットを抜いたりしないでください。リビングキットの電源を落としてしまった場合は、ブレインユニットのデータが破損してナビゲーションが起動しなくなる可能性があります。
万が一電源を落としてしまった場合は、全データ更新の続きを実施してください。
- 転送中にブレインユニットが再起動しますが、転送完了メッセージが表示されるまではリビングキットの電源を落としたりブレインユニットを抜いたりしないでください。ブレインユニットはプログラム更新の時に2回、検索データ更新の最後に1回、再起動します。
- 全データ更新を行うと設定中の情報は消去されます。必要に応じて再設定を行ってください。
詳細はP.19の「転送完了後のナビ起動」をご確認ください。

ダウンロードと転送を同時に行う

ここでは、全データ更新のダウンロードと転送を同時に行う手順について説明します。

ダウンロードと転送を別で行う場合は、P.17「ダウンロードと転送を別々に行う」の手順をご確認ください。

1 インターネットおよびリビングキットと接続する

パソコンをインターネットおよびリビングキットと接続してください。

また、ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を[ON]にしてください。

2 ランチャーの起動

リビングキットの電源を[ON]にするとランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの[NaviStudio3]をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

3 アップデートマネージャーの起動

ランチャーの[Update]ボタンを選択して、アップデートマネージャーを起動してください。

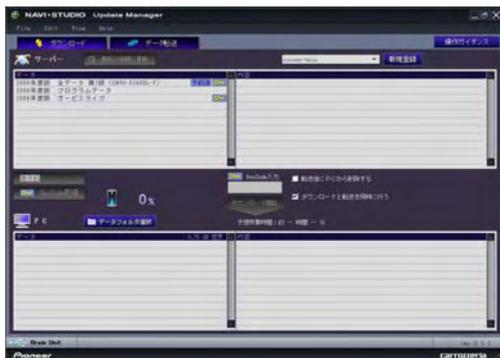
4 最新情報の更新

[最新の情報に更新]ボタンを押すと、最新のデータをサーバから取得します。

最新のデータを取得後、「2009年度 全データ 第1版 (CNVU-5200DL-F)」が表示されます。

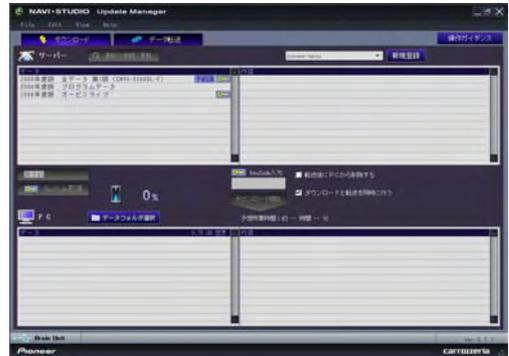
ご注意

- 「最新の情報に更新」ボタンを押して、「2009年度版 全データ (CNVU-5200DL-F)」が表示されない場合は、パイオニアWEBページのナビスタジオ 3.1 トップページを開いて、最新版のランチャー Ver.3.1 とアップデートマネージャー Ver.3.1 をダウンロードしてインストールしてください。



5 データフォルダの選択

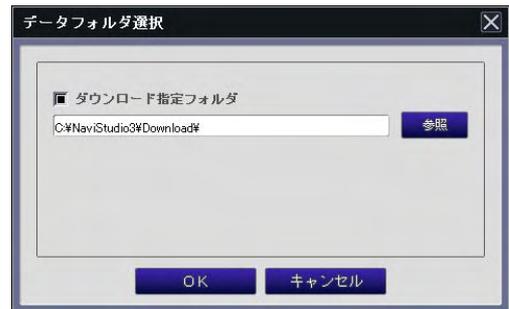
ダウンロード先フォルダを指定してください。データフォルダ選択画面が起動します。



6 データフォルダの参照

[参照]ボタンを選択して、フォルダを選択してください。

約11GB以上の空きがあるドライブを選択して[OK]ボタンを選択してください。



ご注意

- 下記エラーメッセージが出力された場合は、別のフォルダを選択してください。
または、新規のフォルダを作成してからフォルダ選択してください。



ダウンロードと転送を同時に行う

7 ダウンロードの開始

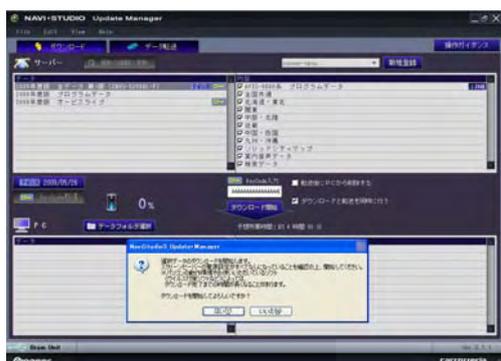
「2009年度 全データ 第1版 (CNVU-5200DL-F)」を選択します。

次に「ダウンロードと転送を同時に行う」にチェックを入れてください。

「KeyCode」を入力して、「ダウンロード開始」ボタンを押してください。

お知らせ

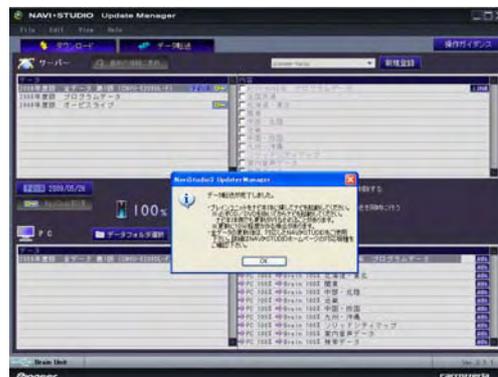
- KeyCodeはスマートループトップページの「KeyCode再発行」からご確認いただけます。



9 転送完了

すべての転送が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

[OK]ボタンを押してください。



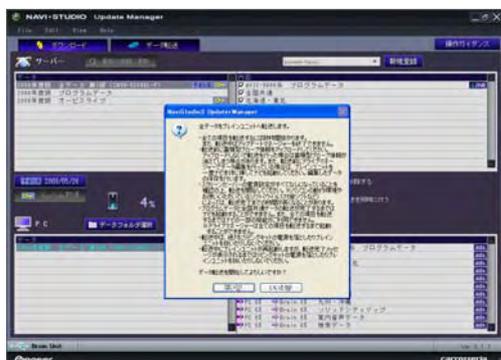
8 転送の開始

「AVIC-9000系 プログラムデータ」のダウンロードが完了すると、転送開始確認メッセージが出力されます。

メッセージを確認後、[OK]ボタンを押してください。転送が開始されます。

ご注意

- ブレイクユニットはプログラム更新の時に2回、検索データ更新の最後に1回、再起動しますが、転送完了メッセージが表示されるまではリビングキットの電源を落としたりブレイクユニットを抜いたりしないでください



ダウンロードと転送を別々に行う

ここでは、全データ更新のダウンロードと転送を別々に行う手順について記載します。

ダウンロードと転送を同時に行う場合は、P.15「ダウンロードと転送を同時に行う」の手順をご確認ください。

1 インターネットおよびリビングキットと接続する

パソコンをインターネットおよびリビングキットと接続してください。

また、ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を[ON]にしてください。

2 ランチャーの起動

リビングキットの電源を[ON]にするとランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの[NaviStudio3]をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

3 アップデートマネージャーの起動

ランチャーの[Update]ボタンを選択して、アップデートマネージャーを起動してください。

4 最新情報の更新

[最新の情報に更新]ボタンを押すと、最新のデータをサーバから取得します。

最新のデータを取得後、「2009年度 全データ 第1版 (CNVU-5200DL-F)」が表示されます。

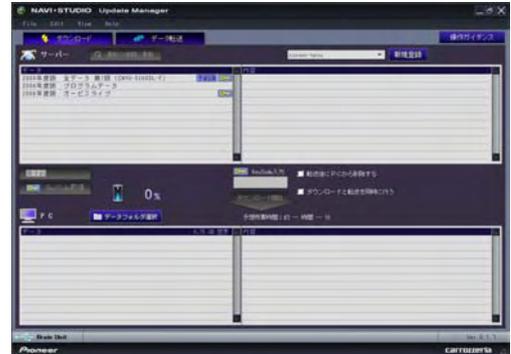
ご注意

- 「最新の情報に更新」ボタンを押して、「2009年度版 全データ (CNVU-5200DL-F)」が表示されない場合は、パイオニアWEBページのナビスタジオ3.1 トップページを開いて、最新版のランチャー Ver.3.1 とアップデートマネージャー Ver.3.1をダウンロードしてインストールしてください。



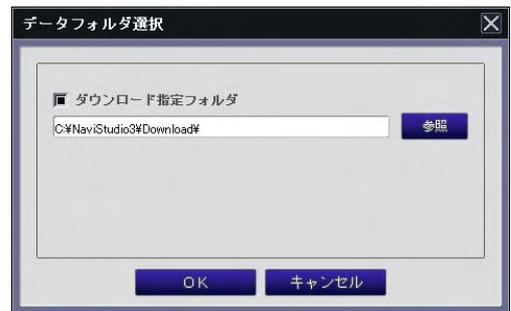
5 データフォルダの選択

ダウンロード先フォルダを指定してください。データフォルダ選択画面が起動します。



6 データフォルダの参照

[参照]ボタンを選択して、フォルダを選択してください。



ご注意

- 下記エラーメッセージが出力された場合は、別のフォルダを選択してください。または、新規のフォルダを作成してからフォルダ選択してください。



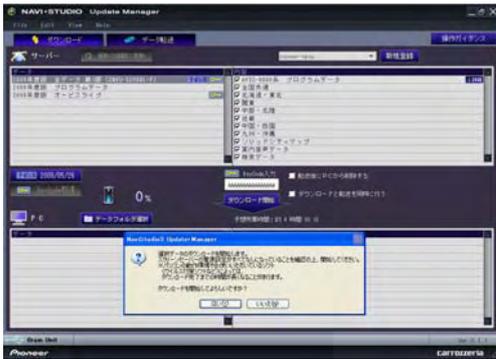
ダウンロードと転送を別々に行う

7 ダウンロードの開始

「2009年度 全データ 第1版 (CNVU-5200DL-F)」を選択します。

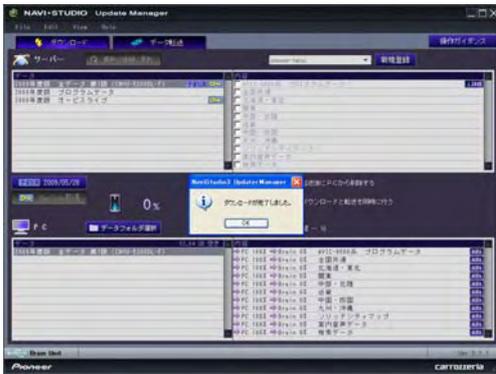
次に「ダウンロードと転送を同時に行う」のチェックを外してください。

「KeyCode」を入力して、「ダウンロード開始」ボタンを押してください。



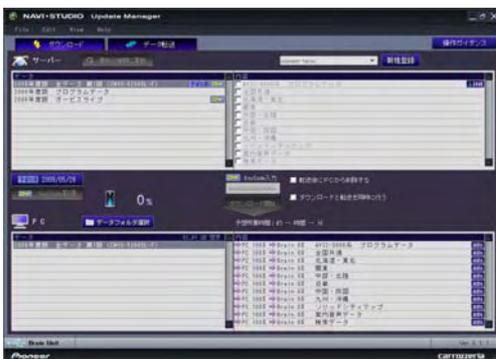
8 ダウンロード完了

ダウンロードが完了すると以下のメッセージが出されます。



9 データ転送

「データ転送」ボタンを押して、転送画面を表示します。



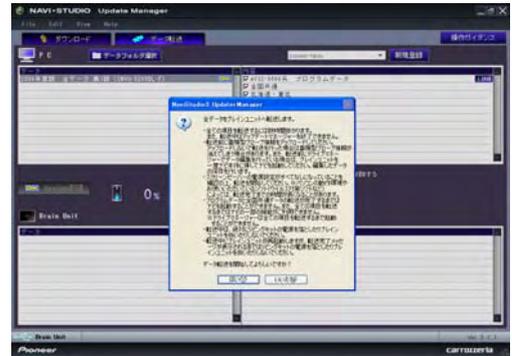
10 転送の開始

「2009年度 全データ 第1版 (CNVU-5200DL-F)」を選択します。

「KeyCode」を入力して、「転送開始」ボタンを押してください。

ご注意

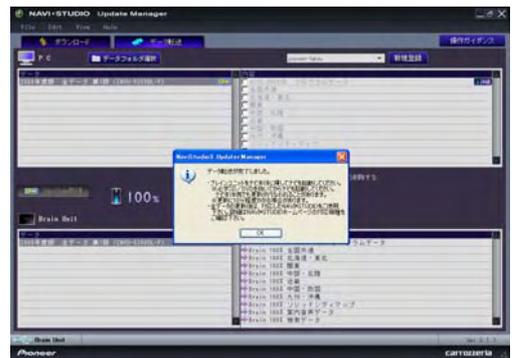
- プレインユニットはプログラム更新の時に2回、検索データ更新の最後に1回、再起動しますが、転送完了メッセージが表示されるまではリビングキットの電源を落としたりプレインユニットを抜いたりしないでください



11 転送完了

すべての転送が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

[OK]ボタンを押してください。



転送完了後のナビ起動

ブレインユニットをナビゲーション本体に接続して、ナビゲーション本体を起動してください。
ナビゲーション本体で更新処理を行います。更新処理には10分以上かかる場合があります。
更新処理中は進捗状況を表すプログレスバーが表示されます。
更新処理中は、エンジンを切らないでください。

ご注意

- 全データ更新を行うと下記の情報は消去されます。必要に応じて再設定を行ってください。
 - 機能設定
 - カスタム設定
 - 音量設定
 - 車両設定
 - ロゴマーク表示設定
 - 案内中のルート
 - オートリルート履歴
 - 学習ルートデータ
 - マップクリップのサイズ
 - ルートイコライザーの設定
 - オービスデータ
 - フロントカメラおよびバックカメラの設定
- DVD/CDメディアが入っている場合は、起動中にプログレスバーが途中で停止する場合があります。
DVD/CDメディアは、イジェクトボタンの長押しで取り出すことができます。
- オービスライブはアップデートマネージャーを使用してKeyCode取得後、ダウンロード、インストールが可能です。
オービスデータは地図バージョンに合ったものをご利用下さい。異なるバージョンをご利用いただく場合は、動作の保障を致しかねます。

■データ更新後に行う作業

ドライブマネージャー/メンテナンスマネージャー Ver.3.1 (アップデートマネージャー)

ドライブマネージャーとメンテナンスマネージャーをVer.3.1に更新します。

お知らせ

- ドライブマネージャー Ver.3.1 とメンテナンスマネージャー Ver.3.1 は、弊社ホームページのナビスタジオ 3.1 トップページからでもダウンロードが可能です。

ご注意

- ドライブマネージャー Ver.3.0、メンテナンスマネージャー Ver.3.0 がインストールされている場合は、上書きインストールになります。

1 インターネットおよびリビングキットと接続する

パソコンをインターネットおよびリビングキットと接続してください。

また、ブレインユニットをリビングキットに接続して、リビングキットの電源を[ON]にしてください。

2 ランチャーの起動

リビングキットの電源を[ON]にするとランチャーが自動起動します。

お知らせ

- 自動起動しない場合は、デスクトップの[NaviStudio3]をダブルクリックして、ランチャーを起動してください。

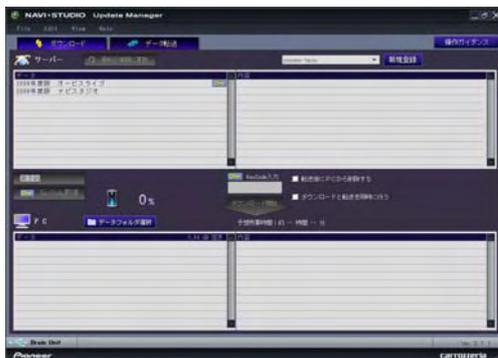
3 アップデートマネージャーの起動

ランチャーの[Update]ボタンを押して、アップデートマネージャーを起動してください。

4 最新情報の更新

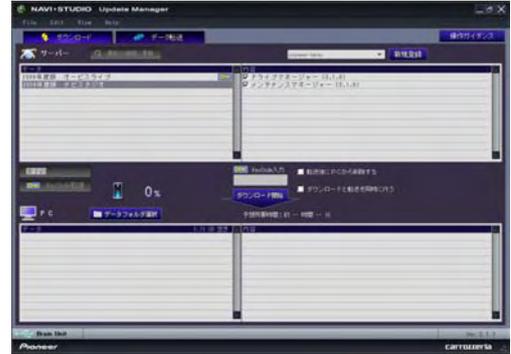
[最新の情報に更新]ボタンを押すと、最新のデータをサーバから取得します。

最新のデータを取得後、「2009年度版 ナビスタジオ」が表示されます。



5 ドライブマネージャー/メンテナンスマネージャーのダウンロード

「2009年度版 ナビスタジオ」を選択して「ダウンロード開始」ボタンを押してください。ダウンロードが開始されます。



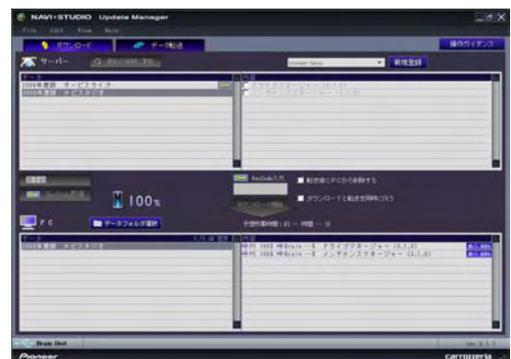
6 ドライブマネージャーのインストール

ドライブマネージャーを選択して「実行」ボタンを押してください。

ドライブマネージャーのインストールが始まります。

お知らせ

- インストール方法は、WEB ページにある【NAVI*STUDIO DriveManagerインストールマニュアル】をご確認ください。



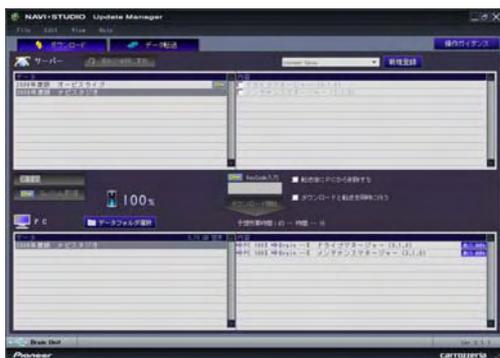
7 メンテナンスマネージャーのインストール

メンテナンスマネージャーを選択して「実行」ボタンを押してください。

メンテナンスマネージャーのインストールが始まります。

お知らせ

- インストール方法は、W E B ページにある【NAVI*STUDIO MaintenanceManagerインストールマニュアル】をご確認ください。



BeatJam ミュージック (BeatJam)

最新の BeatJam ミュージックに更新します。

1 BeatJamミュージックのアップグレード

以下のジャストシステムのHPより最新版をダウンロードしてください。

<http://support.justsystems.com/faq/1032/app/servlet/qadoc?QID=042633>

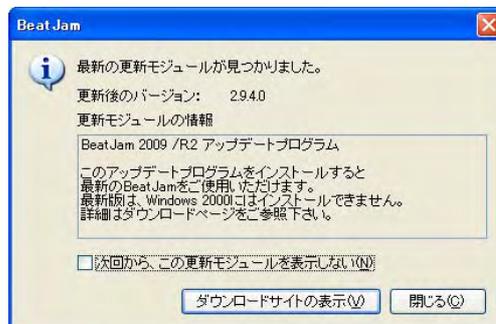


ご注意

- BeatJamミュージックがインストールされていないお客様は、まず製品同梱の「NAVI*STUDIO Ver.3.0.0 インストールディスク」からインストールを行ってから、上記の最新版に更新してください。

お知らせ

- BeatJamミュージックのアップグレードは、BeatJamミュージックを起動した際、または[ヘルプ]-[BeatJamの更新を確認]を実行した際に表示されるメッセージに従って行う事もできます。以下のメッセージが表示されます。



ご注意

- [ヘルプ]-[BeatJamの更新を確認]を実行して、「最新版のため、アップデートする必要はありません。」とメッセージが表示される場合は、最新のBeatJamミュージックがインストールされています。引き続き最新版をご利用ください。
- Music@LifeからBeatJamの更新モジュールのダウンロードを行う場合には、Music@Lifeへの登録（無料）が必要となります。

[ダウンロードサイトの表示]ボタンを押してください。ブラウザでMusic@Lifeのダウンロードページが表示されます。ダウンロードページの説明に沿ってダウンロードを実施して下さい。

BeatJam ビデオ (BeatJam Video Converter)

最新の BeatJam ビデオに更新します。

1 BeatJamビデオのアップグレード

以下のジャストシステムのHPより最新版をダウンロードしてください。

<http://support.justsystems.com/faq/1032/app/servlet/qadoc?QID=042777>



ご注意

- BeatJamビデオがインストールされていないお客様は、まず製品同梱の「NAVI*STUDIO Ver.3.0.0 インストールディスク」からインストールを行なった後、上記の最新版に更新してください。
- 全データ更新後に最新版のダウンロードを行わないと、BeatJamビデオはブレイクユニットを認識しません。必ず最新のBeatJamビデオに更新してください。

FAQ

■ランチャー

内容	解決方法
ブレインユニットが認識しない。	タスクトレイに表示されているアプリケーションを確認して、バージョンアップ時に動作させる必要ないものは終了してください。正常に動作しない可能性があるものとしては、セキュリティソフト、バックアップソフト、デジカメソフトなどがあります。また、USBハブを使用している場合は、USBハブを使用しないで直接パソコンに接続してください。なお、ナビスタジオの動作するパソコンを2台以上お持ちの場合には、他のパソコンで動作するかどうかをご確認下さい。

■アップデートマネージャー

内容	解決方法
取得した KeyCode を忘れたときの確認方法。	取得した KeyCode はスマートループユーザページの「KeyCode 再発行」からご確認いただけます。
アップデートマネージャーの KeyCode 取得ボタンが非アクティブになっていて押せない。	KeyCode 取得済みです。取得した KeyCode はスマートループユーザページの「KeyCode 再発行」からご確認いただけます。
予約日以降に、ダウンロードができない。	予約日にダウンロードを行ってください。ダウンロード予約には若干の猶予期間がございますが、予約日を過ぎた場合には再予約が必要となります。
アップデートマネージャーの予想所要時間が変化しない。	「AVIC-9000系 プログラム」～「検索データ」の、それぞれのダウンロード、転送が終わる毎に予想所要時間が変化します。
転送時にリビングキットが再起動する。また Windows の自動再生が起動する。	全データの転送時は、リビングキットの再起動や Windows の自動再生が起動します。転送完了メッセージが表示されるまでは、ブレインユニットを抜いたりしないでください。
外付け HDD が使用できるか。	外付け HDD を使用して、全データ更新を行うことができます。アップデートマネージャーの「データフォルダ選択」より、外付け HDD を指定して全データ更新を行ってください。
アップデートマネージャーで「サーバーへの接続に失敗しました。」というエラーメッセージが表示される。	アップデートマネージャーをアンインストールして、再インストールしてください。
転送のチェックができない種類(プログラムデータ～検索データ)がある。	チェックをするには以下の条件を満たしているかをご確認下さい。 <ul style="list-style-type: none"> • プログラムデータは必ず最初に転送する必要があります。 • 全国共通は、プログラムデータを事前に転送してあるか転送時にチェックを入れる必要があります • 北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄は、プログラムデータ、全国共通を事前に転送してあるか転送時にチェックを入れる必要があります • ソリッドシティマップ、案内音声データは、プログラムデータ、全国共通、北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄を事前に転送しているか転送時にチェックを入れる必要があります • 検索データは、検索データ以外を事前に転送しているか転送時にチェックを入れる必要があります

FAQ

内容	解決方法
全データを転送する順番について	以下の順番で転送を行う必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> • プログラムデータは必ず最初に転送します。 • 全国共通は、プログラムデータが転送完了してないと転送に失敗します。 • 北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄は、プログラムデータ、全国共通が転送済みでないと転送に失敗します。 • ソリッドシティマップ、案内音声データは、プログラムデータ、全国共通、北海道・東北、関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄が転送済みでないと転送に失敗します。 • 検索データは、検索データ以外が転送済みでないと転送に失敗します。
プログラム更新の90%で転送が失敗した場合について	リビングキットの電源を一度切ってから再度電源を入れてください。 電源を入れ直すことによりプログラム更新が完了し、全国共通から転送が可能です。

■ ドライブマネージャー / メンテナンスマネージャー

内容	解決方法
ドライブマネージャー、メンテナンスマネージャーが起動しない。	全データ更新中は、ドライブマネージャー、メンテナンスマネージャーが起動しない、または正常に動作しません。全データ更新を完了させて、ナビ本体にブレインユニットをさして起動してください。その後、ドライブマネージャー Ver.3.1、メンテナンスマネージャー Ver.3.1 をインストールしてご使用下さい。

■ 蓄積型プローブアップロード

内容	解決方法
蓄積プローブのアップロードができない。	蓄積プローブをアップロードするには以下の設定・準備が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> • ナビゲーションの「プローブ情報送信設定」が「蓄積型プローブのみ」、または「蓄積型プローブ+リアルタイムプローブ」になっていること。 (上記設定にした後、ナビを起動した状態で走行していただく事で、蓄積型プローブをブレインユニット内に作成します。) • 「スマートループ利用登録」が12ヶ月、6ヶ月、3ヶ月のどれかが設定されている必要があります。また、ご利用登録期間が期間内の必要があります。設定はスマートループトップページよりご確認ください。 • ランチャー、ドライブマネージャーがインストールされている必要があります。 • ユーザ登録・初期登録を行う時や、アップデートマネージャーでバージョンアップの予約・ダウンロードを行う時、および蓄積型プローブの送信を行う時には、パソコンがインターネットに接続できる状態でブレインユニットを接続してください。

FAQ

■ BeatJamVideoConverter

内容	解決方法
全データ更新後、BeatJamVideoConverterがブレインユニットを認識しない。	ジャストシステムのHPより最新版をダウンロードしてアップグレードしてください。 http://support.justsystems.com/faq/1032/app/servlet/qadoc?QID=042777

■ ナビ本体

内容	解決方法
ナビゲーションが起動しない。	プログラムデータと全国共通データの転送が完了するまではナビ本体を起動することができません。または、転送途中でUSBケーブルが抜けたり、ブレインユニットの電源を切った場合は、起動することが出来ません。全データ更新を引き続き行ってください。
ナビゲーションで一部の機能が使えない。	検索データ転送完了まではナビの一部の機能がご利用できません。検索データまで転送を完了させてください。

パイオニア商品の修理・お取り扱い (取り付け・組み合わせなど) については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。
なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな?と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

●パイオニアホームページ：お客様サポート <http://pioneer.jp/support/>
(商品についてよくあるお問い合わせ・カタログの請求・メールマガジン登録のご案内など)

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる ☎ フリーコール、および ☎ フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどからはご使用になれません。

また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

カスタマーサポートセンター (全国共通フリーコール)

受付 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)

●カーオーディオ／カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口

電話 : ☎ **0120-944-111**

: 【一般電話】 **03-5496-8016**

ファックス : **03-3490-5718**

カーナビゲーションの通信サービスやネットワーク接続 (携帯電話、Bluetooth接続は除く) に関するご相談窓口

パイオニアモバイルネットワークス株式会社

受付 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話 : ☎ **0120-702-383**

: 【一般電話】 **03-3495-9963**